

観光から感幸へ「地域主権の観光立国」

20世紀はもの作りの時代でした。トヨタ、ソニーなど日本は世界に冠たる工業国として知られるところでした。

21世紀は観光の時代です。昨年観光庁が発足し「住んで良し、訪れて良しの国作り」の観光立国宣言がなされました。

日本全国、観光で町おこしということでさまざまな取り組みがなされています。その土地の観光素材をどう生かして発信できるかが鍵となっています。

津山の観光素材はどうでしょう。春の鶴山の桜だけでしょいか。日本の里100選に選ばれた阿波地区、津山の機関庫、珈琲の当て字を考えた宇田川榕菴などが顕彰されている新津山

洋学資料館、津山ホルモンうどん等々、素材は十分です。前原国土交通大臣も就任記者会見で「地域の魅力を生かし、地方公共団体や住民が主役となった観光政策を支援するなど、観光立国実現を総合的に推進すること」を明言されています。

これからは津山の人たちが自ら体験し、自分たち自身で感じる「感幸」へと取り組む必要があります。住んで良しの津山は、世界中の人々が訪れて良しの津山です。

観光（感幸）により「しあわせ大国つやま」になる日を楽しみにしています。

清水 克之輔

市政アドバイザーからの
津山への提言



株式会社朝日旅行 常勤顧問

清水 克之輔さん（埼玉県）

長年にわたり旅行業に携わってきた清水克之輔さんから、地域観光の活性化について提言をいただきました。

●しみず かつのすけ 昭和22年津山市生まれ。津山高校、青山学院大学卒業。昭和51年朝日新聞事業株式会社入社。朝日サンツアーズビジネス株式会社社長、株式会社朝日旅行常務取締役を経て現職。海外渡航歴は150回以上



支所

大切にしたい
ふるさとの祭り



11月初旬、各地で秋祭りが開催されました。地域の伝統文化の祭りや収穫祭などを楽しみに、市内外からの大勢の人でにぎわいました。

だより



ほっと情報

**津山慈風会 津山中央病院
総務大臣表彰を受賞**



9月に津山慈風会津山中央病院が平成21年度救急功労者表彰「総務大臣表彰」を県下で初めて受賞しました。

これは同病院が、資格取得の困難な「気管挿管ができる救急救命士」の病院実習を県内で先駆けて受け入れ、その後も多数育成するなど、住民の救命率の向上に尽力している功績が認められたものです。

病院は「救急救命士の病院実習は患者さんの協力があってこそ」と患者の皆さんの善意に感謝されていました。

津山市成人を祝う会



問い合わせ先 生涯学習課 ☎32-2118

とき 1月10日(日) 受付 午後0時30分～
式典・アトラクション 午後1時～2時

ところ 津山総合体育館

対象 平成元年4月2日～2年4月1日生まれの人

※津山市に住民登録している人には、はがきで直接案内します。住民登録のない人も出席できますので、事前にお問い合わせください

津山市&サンタフェ市



友好交流都市確認調印10周年

人口約7万人の米国ニューメキシコ州都・サンタフェ市。米国西部で最も重要な歴史都市といわれており、芸術や観光、科学産業が盛んです。街には無数の美術工芸店や約200の画廊、そして8つの博物館があり「芸術の街」として有名です。

サンタフェ市では、1610年にスペイン入植地の首都となってから400年になるのを記念して、今年から記念イベントを次々に開催しています。

津山市とサンタフェ市は、幅広い分野で交流を続けていくため、平成11年10月30日に友好交流都市確認調印を行い、今年で確認調印10周年を迎えました。これを記念して、今年8月の地ビールフェスタではサンタフェブースを設置。11月8日に行われた第14回つやまロボットコンテストでは、パソコンや映像関係などのマルチメディアを駆使し、サンタフェ市から書道ロボット

津山市とサンタフェ市 10年のあゆみ

- 平成11年 友好交流都市確認調印
- 平成16年 世界地方都市十字路会議 開催
- 平成17年 津山城築城400年記念事業「つやまお城まつり」にてサンタフェ市特産物テントを出店
- 平成21年 10周年記念事業
 - ①8月 地ビールフェスタのサンタフェブースにて、タコスや雑貨などの販売
 - ②11月 ロボットコンテストにて遠隔操作、両市長メッセージ交換ほか

※この間に訪問団派遣は4回、訪問団受け入れは5回



を遠隔操作したり、サンタフェ市長と津山市長がメッセージを交換するなどの記念セレモニーを行いました。

問い合わせ先 協働推進課 ☎32-2032